

ごあいさつ

平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

平成19年度の当金庫の業務につきまして、ご支援とご愛顧に対し心から厚くお礼申し上げます。

平成19年度のおが国経済は、大企業、輸出産業を中心に回復を続けてきておりましたが、地域経済への波及は限定的であり、中小企業の業況はむしろ停滞傾向にあるなど、景況感の2極化が強まっております。特に昨年後半からは、サブプライムローン問題等による国際的な景気減速懸念に加え、原油など資源価格高騰の影響等により、今後の中小企業の景況悪化が懸念されるところであります。こうした中、当地域内におきましても依然として景気回復を実感するところまで達していない状況となっております。

また、金融機関を取り巻く環境につきましては、金融制度改革の進展により、昨年のゆうちょ銀行の発足に加え本年10月には政府系金融機関の統合・民営化が予定されているほか、異業種による金融業への参入など、経営環境は一段と厳しさを増しております。

当金庫においては、真の地域金融機関・中小企業専門金融機関としての使命・役割を果たすため、地域密着型金融の継続推進により中小企業の再生・支援に重点を置き、地域社会の発展に向けて積極的に取り組んでまいりました。

平成20年度におきましても、引き続きリスク管理態勢の強化に取り組むとともに、利用者の視点に立った透明性の高い事業展開を図り、多様化・高度化する顧客ニーズへの適切な対応に努め、顧客満足度が高く、信頼性が高い経営を実践していくことで、皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

この資料は、当金庫の経営方針や業務内容、業績の推移などを広く皆様にご報告するために作成したものであり、これによって当金庫の現況をより深くご理解いただければ幸いに存じます。

何卒、今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



平成20年6月

花巻信用金庫

理事長 五内川 信吾